

令和4年度 第8回 運営会議ニュース

日 時	令和4年12月11日(日) 13:30~15:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	12名

～議題～

各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)

●グリーンタフ・谷戸山公園グループ

11月20日の観察会は(今にも降り出しそうな天候のため)参加は2名であった。ケヤキやアカシデ、ナンキンハゼの紅葉を観察し、秋が深まったことを感じてもらった。カラスザンショウとアカメガシワの幼木の群落を確認し、カラスザンショウの幼木と成長した樹との違いや、「羽状複葉」の落ち方を復習した。また、コウヤボウキでキク科の「筒状花」の復習を行った。

●ふるさとフォーラム座間

コスモス畑の整理を行った。日照の関係から、コスモス、ショウブ田周辺の背の高くなったクワの木の剪定を行った。今後も伸びすぎた新しい枝を切っていく予定。

●ホタルを守る会

11月と12月の作業は、南谷戸の草刈と水路の浚渫と落葉かきを行った。北谷戸(野鳥観察小屋の前の谷戸)の整備にジョレンを使用し行った。一部は長靴では入れないほど、沼地化している。北水路(北谷戸から水鳥の池カエル沼に流れる水路)の中ほどで防水シートを敷いて、途中で流れが伏流水になって水鳥の池への漏出を防いだが、防水シートが古くなって漏出が増えてきた。そこで今後は防水シートを新しく敷くか人工的だが側溝を入れる等、流れの漏出を防いでいくことを検討しなければいけない。

●専門員

カエルの2号沼は、水の動きが良くないが水面が見えている。

●谷戸山自然ボランティア

・ログハウス池の水位の低下が激しい。ヤゴが生息しているので、来週、下に溜まった落葉を上げるので水量を増やしてほしい。

(公園)最低必要水位の見極めていくために、測定していく。落葉を上げる際、カエルの繁殖期には必要に応じて水の補給を行っていく。

・わきみずの谷の池はひどく泥が堆積している。泥の流入を防ぐとともに、毎年スイレンが咲く浅い水深のある池に維持管理して欲しい。

(公園)泥上げの見積もりを取っているが、大分経費も掛かりそうなので、県に依頼できるように調整していきたい。

その他

●神奈川県厚木土木事務所東部センター

伝説の丘の四阿改修工事と、水鳥の池から上の観察小屋手前までの区間の改修工事に伴い立ち入り禁止となっていたが、工事が終了し12月9日から解放した。

●公園

3年ぶりに11月27日に公園まつりを開催し、盛況であった。田んぼで収穫したもち米を座間市に寄付をし、市内の全小学校の給食に「中華おこわ」として提供される。

次回開催日時 1月8日(日) 13:30~15:00

※運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。